

# 2 Windows版 セットアップガイド HDC-UXシリーズ

B-MANU200391-03

**注意** 本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙「①はじめにお読みください」の【箱の中には】参照)

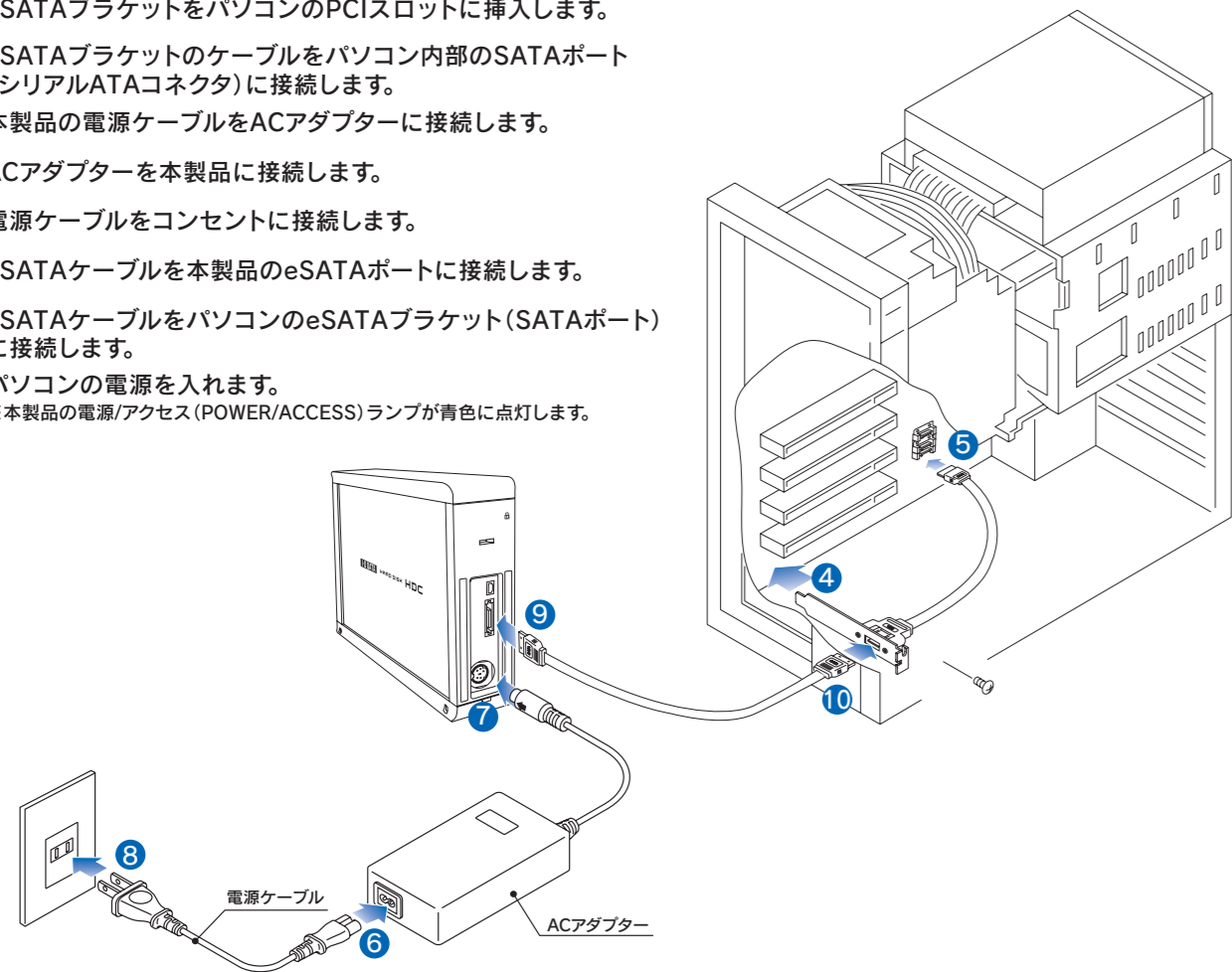
## 使えるようにする

### 1 パソコンに接続します。

#### eSATAケーブルでパソコンと接続する場合

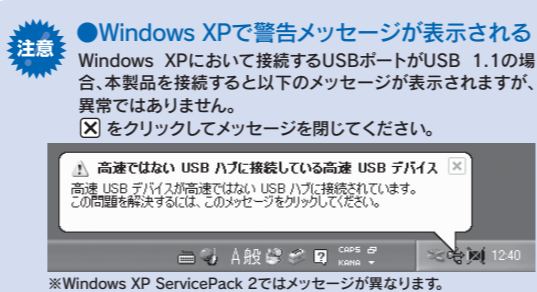
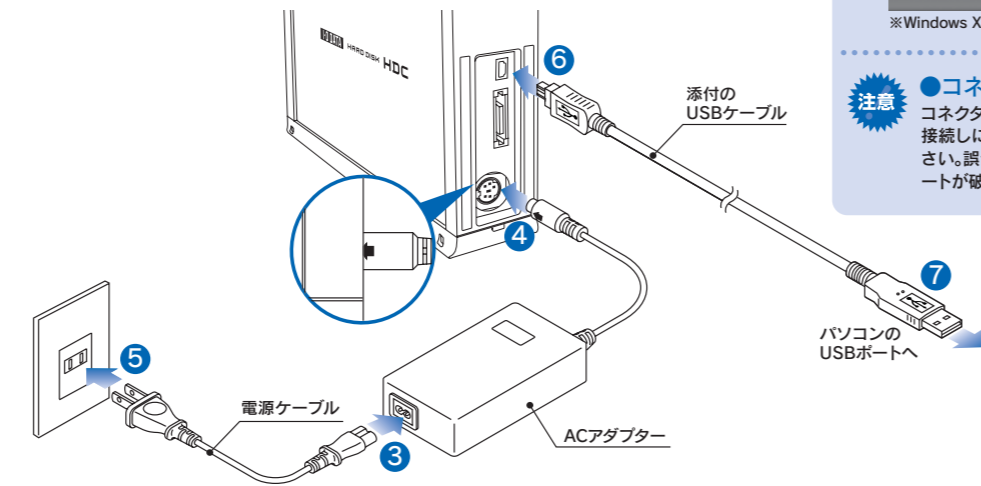
以下の手順はパソコン内部のSATAポートにeSATAブラケットを接続する場合の例です。パソコン本体にeSATAポートが搭載されている場合は、eSATAブラケットは必要ありません。

- OSを起動します。
- デバイスアンプラグユーティリティをインストールします。  
インストール方法は、裏面【デバイスアンプラグユーティリティのインストール】を参照。
- パソコンの電源を切ります。
- eSATAブラケットをパソコンのPCIスロットに挿入します。
- eSATAブラケットのケーブルをパソコン内部のSATAポート(シリアルATAコネクタ)に接続します。
- 本製品の電源ケーブルをACアダプターに接続します。
- ACアダプターを本製品に接続します。
- 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- eSATAケーブルを本製品のeSATAポートに接続します。
- eSATAケーブルをパソコンのeSATAブラケット(SATAポート)に接続します。
- パソコンの電源を入れます。  
※本製品の電源/アクセス(POWER/ACCESS)ランプが青色に点灯します。



#### USBケーブルでパソコンと接続する場合

- OSを起動します。
- Windows 98(98 SE)をお使いの場合は、ドライバのインストールを行います。裏面【ドライバのインストール】参照。
- 本製品の電源ケーブルをACアダプターに接続します。
- ACアダプターを本製品に接続します。
- 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。
- USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。  
※本製品の電源/アクセス(POWER/ACCESS)ランプが青色に点灯します。

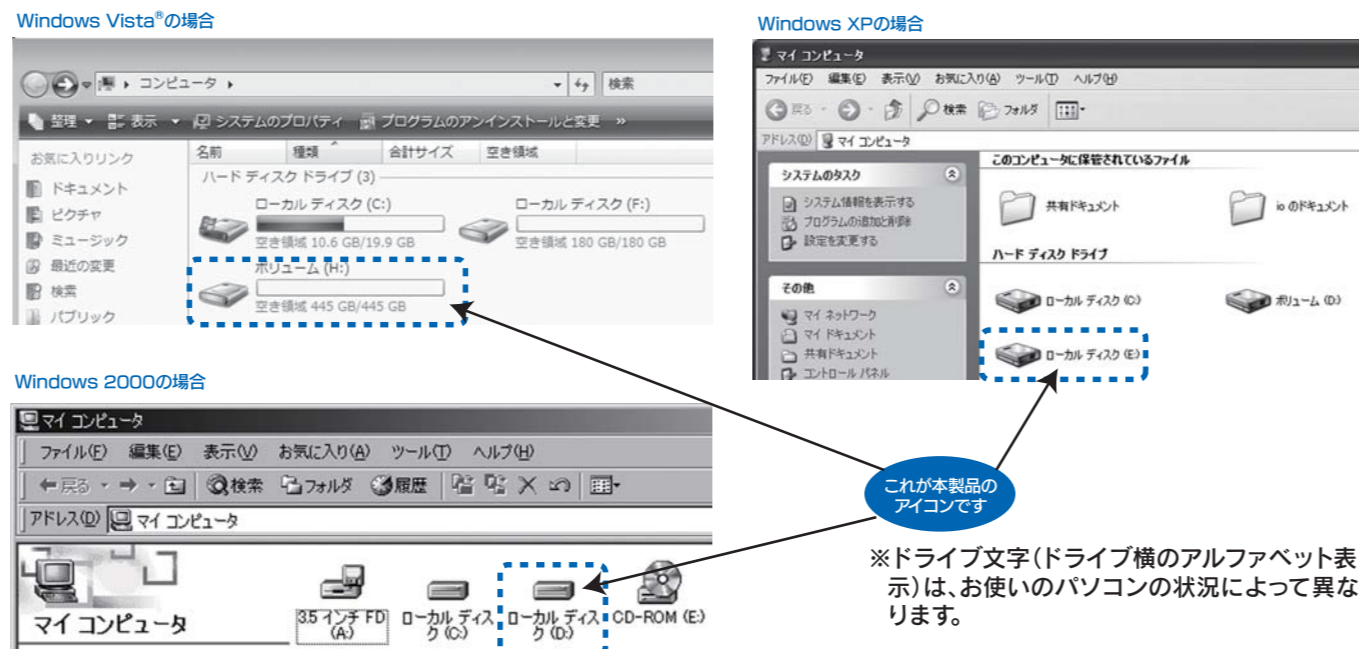


**注意** ●コネクタの向きにご注意  
コネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損する恐れがあります。

新しいハードウェア画面が表示されます。しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

### 2 確認します。

コンピュータまたは[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。



これが本製品のアイコンです。  
※ドライブ文字(ドライブ横のアルファベット表示)は、お使いのパソコンの状況によって異なります。

**注意** ●本製品のアイコンがない  
■本製品の接続をご確認ください。  
■接続するポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。  
■[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

## 基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

**【接続する】** 本製品はいつでも接続することができます。左の手順 1 (パソコンに接続します)を参照し、本製品を接続してください。

**【取り外す】** 画面内の文字は、お使いのWindowsによって異なります。操作手順は変わりませんので、そのまま操作を行ってください。

#### eSATAケーブルで接続している場合

パソコンの電源が入った状態で取り外すときは、デバイスアンプラグユーティリティをインストールする必要があります。インストール方法は、裏面【デバイスアンプラグユーティリティのインストール】を参照してください。  
※デバイスアンプラグユーティリティをインストールしていない場合または、対応していない環境の場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

- タスクトレイの[SATAUnplug]アイコンをクリックします。  
**クリック**
- 表示された「...を安全に取り外します。」をクリックします。  
**クリック**
- メッセージを確認します。  
**クリック**
- 本製品を取り外します。

#### USBケーブルで接続している場合

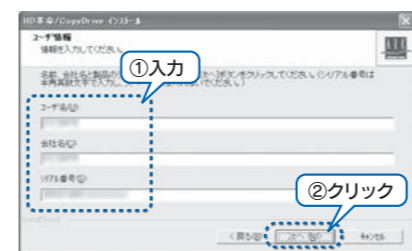
- タスクトレイのリムーバルツールをクリックします。  
**クリック**
- 本製品の表示をクリックします。  
本製品の表示をクリックします。複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。
- メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。  
※表示はご利用のOSにより異なります。  
●Windows XPで使用している場合  
[×]ボタンをクリックします。  
●Windows Vista®/2000/Me/98で使用している場合  
[OK]ボタンをクリックします。
- 本製品を取り外します。

## インストールする (インストールする際は、本製品を取り外した状態で行ってください)

#### 【HD革命のインストール】

本ソフトウェアは、環境移行やバックアップを行うものです。必要に応じてインストールしてください。

- パソコンの電源を入れます。
- [サポートソフト]CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。  
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- [添付ソフトウェア]→[HD革命]ボタンを順にクリックします。
- 後は画面の指示に従ってインストールします。インストール後、パソコンを再起動します。



※シリアル番号は、裏面【添付のサポートソフトについて】をご覧ください。

#### デバイスアンプラグユーティリティのインストール

デバイスアンプラグユーティリティ(SATAUnplug: サタアンプラグ)をインストールします。本製品をeSATAケーブルで接続したときに、取り外す際に使用します。

- サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。  
自動的にサポートメニューが表示されます。
- [添付ソフトウェア]→[ユーティリティのインストール]ボタンを順にクリックします。  
ユーティリティのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。

#### ドライバのインストール(Windows 98/98 SEのみ)

Windows 98/98 SEをお使いの場合は、本製品をパソコンに接続する前に、ドライバのインストールが必要です。以下の手順でインストールしてください。

- サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。  
自動的にサポートメニューが表示されます。
- [添付ソフトウェア]→[ドライバのインストール]ボタンを順にクリックします。  
ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。

### ? こんな時には...

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。  
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

SATAUnplugアイコンをクリックしても本製品が表示されない場合

SATAUnplugはお使いのパソコンのSATAホストコントローラーに対応していません。パソコンの電源を切ってから取り外してください。

### 本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。(起動ドライブとして使用している場合は除く) OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- USB接続時、他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。  
■本製品の転送速度が遅くなる場合があります。  
■本製品をUSBハブに接続しても使えない場合があります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。(USBケーブルでパソコンと接続している場合)
- WindowsとMac OS(Mac OS X 10.4、10.5除く)では、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。

### 本製品のフォーマット作業について

本製品ご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。(Windows Vista®/XP/2000でお使いの場合は、NTFS形式で初期化し直してご利用できます。)ただしMac OS Xでお使いの場合は、初期化作業が必要です。初期化作業の詳細は、別紙「Mac OS X 版 セットアップガイド」を参照してください。

#### NTFS形式について

- NTFS形式のメリット
  - ・Windows Vista®/XP/2000環境に適しておりハードディスクが効率よく利用できます。
  - ・大容量のファイルの保存に適しています。(FAT32では1つのファイル容量が4Gバイト未満までしか保存できません。)
  - ・大量のファイルを保存する際の制限がありません。(FAT32ではフォルダに保存できるファイル数に制限があります。)
- NTFS形式での注意
  - ・NTFS形式で初期化しますと、Windows Me/98/Mac OS X環境ではご利用できません。

## 添付のサポートソフトについて (Windows用)

サポートソフトメニューからインストールできます。

※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。  
 メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。  
 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてからインストールしてください。

ソフトウェア名	特徴	インストール方法/その他
環境移行 & バックアップソフト [HD革命/CopyDrive]	ハードディスクの内容を丸ごとコピーすることで、ご使用の環境を移行することができるソフトウェアです。 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてください。	
パーティション管理ソフト [HD革命/Partition Lite]	(Windows Vista®のみ対応) ウィンドウズ上からパーティションの分割、結合、サイズの変更等を可能にするソフトウェアです。 ※管理者権限でログインしてください。	
取り外しツール [SATAUnplug]	(Windows Vista®/XP/2000のみ対応) eSATAケーブルでパソコンと接続した場合に、パソコンの電源が入った状態で本製品を取り外すことのできるソフトウェアです。 ※Intel 910,915,925,945,955,965,975 チップセットのAHCIモードでお使いください。 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてください。	サポートソフトメニューの「添付ソフトウェア」からインストールできます。 ソフトについては、「各種マニュアル」を参照してください。
オートバックアップソフト [EasySaver LE]	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてください。	
完全データ消去ソフト [DiskRefresher Deluxe LE]	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresher Deluxeの機能限定版です。 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてください。	
ハードディスク FAT32フォーマット	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※ご利用時は、USBケーブルでパソコンと接続してください。 ※Windows Vista®/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログインしてください。	サポートソフトメニューの「再フォーマット」から起動できます。
Acrobat Reader	上記一部のソフトウェア用のマニュアル(PDF)を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

## インストール時のシリアル番号

- HD革命/CopyDrive : (Windows XP/2000/Me/98をお使いの場合)  
: (Windows Vista®をお使いの場合)
- HD革命/Partition Lite : (Windows Vista®をお使いの場合)

## CopyDriveを使って環境移行する (Windowsのみ)

### ●本作業手順は作業例です

必ず「HD革命/CopyDrive」の画面で見るマニュアルをご覧ください。作業例を行ってください。「HD革命/CopyDrive」のその他の機能についても画面で見るマニュアルをご覧ください。

●**起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外しておくことをおすすめします。**  
誤ってコピーしてしまうとデータが消えてしまいます。できる限り、起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外してください。

●**ダイナミックディスクを環境移行する場合**  
本手順では、ダイナミックディスクを環境移行することはできません。

### ●画面で見るマニュアルの参照方法

本製品のサポートソフトCD-ROMを挿入することで表示されるメニューから画面で見るマニュアルを参照できます。

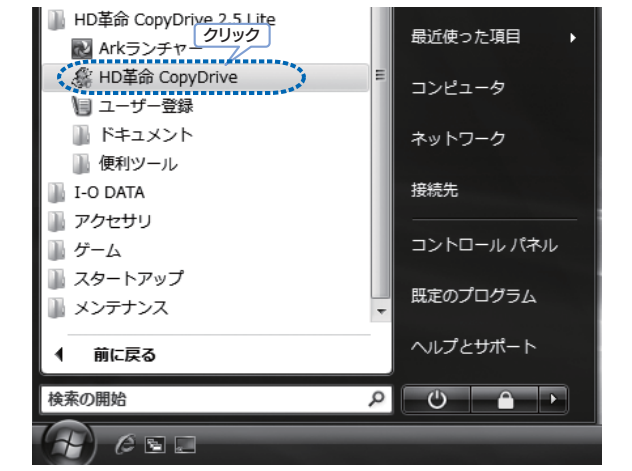
### ●「HD革命/CopyDrive」についてのお問い合わせ

別紙(①はじめにお読みください)裏面の「[HD革命/CopyDrive]に関するお問い合わせ」をご覧ください。

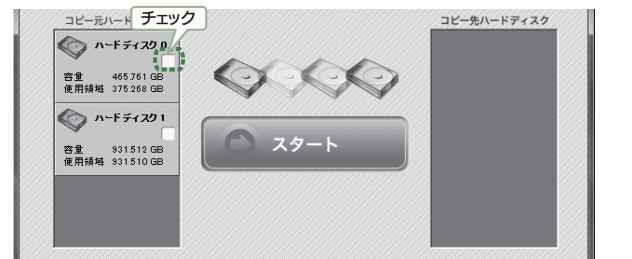
## 手順スタート

※手順1~8の画面はWindows Vista®での例です。他のOSでも同様の手順です。ご確認ください。

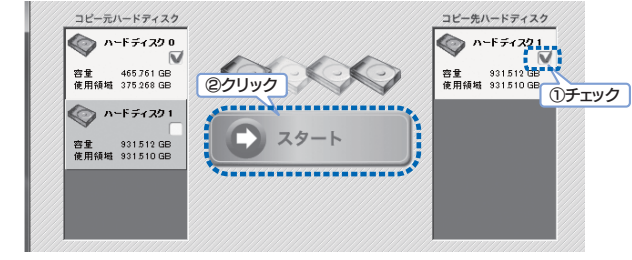
- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2 [スタート]メニューから「HD革命/CopyDrive」を起動します。  
[スタート]→[すべてのプログラム]→[HD革命 CopyDrive xxxxx]→[HD革命 CopyDrive]を順にクリックします。



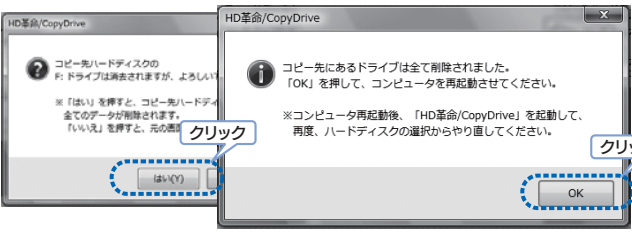
- 3 しばらくすると下記の画面が表示されます。コピー元のハードディスクをチェックします。



- 4 コピー先ドライブ(本製品)をチェック後、[スタート]をクリックします。



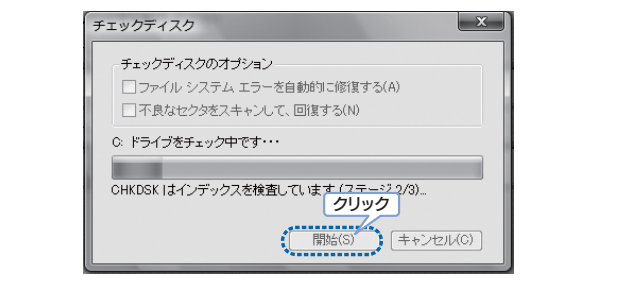
- 5 以下の画面が表示された場合、[はい],[OK]をクリックします。再起動後、再度手順1 から行ってください。



- 6 コピー元とコピー先を確認後、[次へ]をクリックします。

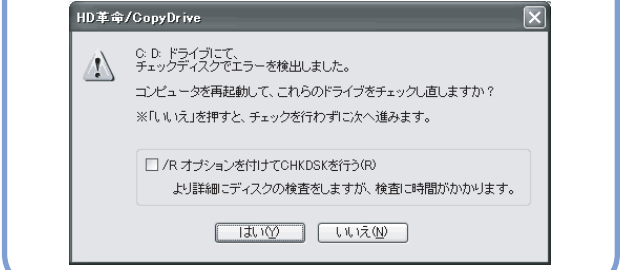


- 7 コピー元ハードディスクのチェック画面が表示されます。[開始]をクリックし、チェックを行います。

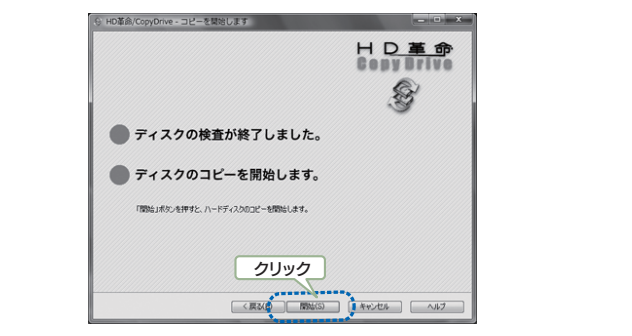


### ●チェック時にエラーが表示された場合

コピー元のハードディスクのチェック中に、以下のようなエラーを検出する画面が表示される場合があります。これは、コピー元のハードディスク内にエラーとなる箇所があるためです。画面の指示に従って対処してください。

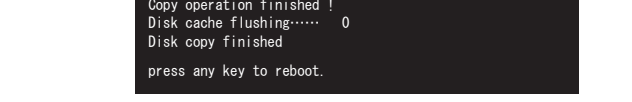


- 8 コピー開始の画面が表示されます。内容を確認後、[コピー開始]をクリックします。  
→パソコンが再起動されます。

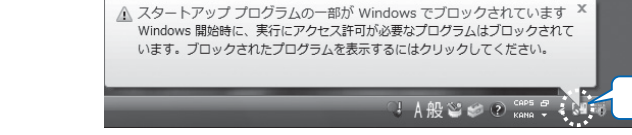


## Windows Vista®の場合

- 1 パソコン再起動後、コピー画面が表示され、コピーを開始します。
- 2 コピーが終了すると、次のメッセージが表示されます。何かキーを押すとパソコンが再起動しますが、コピー元、コピー先ハードディスクを両方接続したままで、コピー元ハードディスクから起動してください。



- 3 再起動すると、タスクトレイに次のようなメッセージが表示されます。ここでアイコンをクリックします。



- 4 以下のメニューが表示されます。[ブロックされたプログラムの実行]を選択→[HD革命/CopyDrive Version 2.5.1]をクリックします。この操作を行わないとコピー先のハードディスクが見えない状態のままとなります。必ずこの操作を行ってください。



- 5 処理が完了すると、以下のメッセージが表示されます。コピー先のハードディスクを正しく認識させるために[OK]をクリックして、コンピュータを再起動してください。再起動することによってコピーが完了します。



以上で起動ハードディスクの環境を本製品に移行しました。

この後、ご利用のOSにより、画面および操作が異なります。ご利用のOSの場合におすすめください。

## Windows XP/2000の場合

- 1 [コピー開始]ボタンをクリックした後、パソコンが再起動されます。再起動後、コピー画面が表示され、コピーを開始します。
- 2 コピー終了後、自動的にパソコンの電源が切れます。(自動的に切れない場合は、手動で切ります。)

以上で起動ハードディスクの環境を本製品に移行しました。

## Windows Me/98の場合

- 1 [コピー開始]ボタンをクリックした後、コピーを開始します。
- 2 コピー終了後、自動的にパソコンの電源が切れます。(自動的に切れない場合は、手動で切ります。)

以上で起動ハードディスクの環境を本製品に移行しました。

ただしこの状態では、移行前のハードディスクと同じパーティション状態です。空き容量が残っている場合があります。以下を参照して、パーティションサイズの変更を行ってください。

- Windows Vista®の場合は画面で見るマニュアルの「HD革命/Partition Lite」を参照してください。
- Windows XP/2000/Me/98の場合は画面で見るマニュアルの「HD革命/CopyDrive」を参照してください。

## 画面で見るマニュアルについて

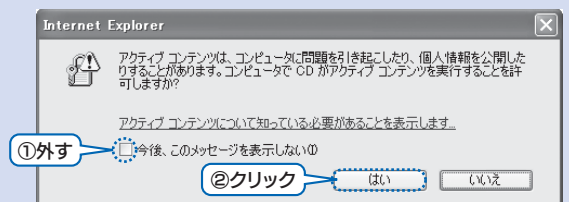
本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にある画面で見るマニュアルをご覧ください。

### オンラインマニュアル起動方法

- ① サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
- ② [各種マニュアル]ボタンをクリックします。  
※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
- ③ ご覧になる「画面で見るマニュアル」ボタンをクリックします。

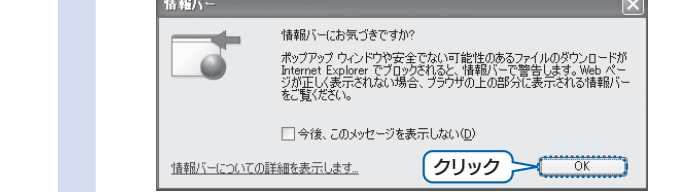
### 注意 画面で見るマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。  
→画面で見るマニュアルが表示されます。

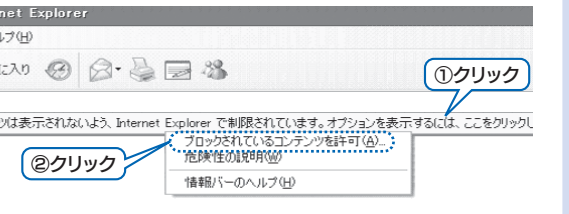


### 【いいえ】ボタンをクリックした場合

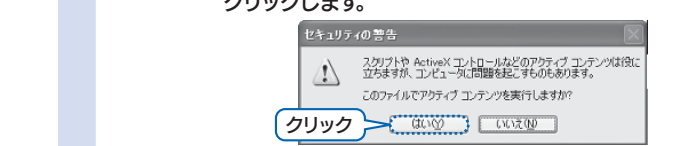
① 下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。  
→画面で見るマニュアルが表示されます。



② この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックしてください。  
→画面で見るマニュアルが正しく動きます。



### ③ 下の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



## Memo(データをコピーする方法)

データ(フォルダ)は、下記の1)2)どちらの方法でもコピーできます。

- 1) [コピー]→[貼り付け]でコピーする場合
- 2) ドラッグ&ドロップでコピーする場合

